

# メトロポリタン史学会 第9回総会・大会

日時:2013年4月20日(土)

会場:首都大学東京 本部棟・大会議室

(京王相模原線南大沢駅下車 徒歩10分) 参加無料

【総会】午前10時30分～12時

【大会】午後1時～6時

シンポジウム「区切って領有すること

—領土問題への歴史的アプローチ—

〔報告〕午後1時～4時30分

小谷汪之氏(日本学術会議連携委員)

「問題提起、土地領有権紛争と近代的私的土地所有

—尖閣諸島問題を通して—

板垣雄三氏(東京大学名誉教授)

「人類史における欧米(・日本)中心主義とその終局過程—主権/国際法/  
環境支配[時間および意味空間・資源空間の]/世界分割」

荒野泰典氏(立教大学名誉教授)

「現在日本の国境問題を境界領域の視座から考える

—近世国際関係論の立場から—

南塚信吾氏(NPO-IF世界史研究所所長)

「積み重ねられる国境意識—ヨーロッパの歴史的経験から—

〔全体討論〕午後4時30分～6時

【懇親会】午後6時30分～8時30分

メトロポリタン史学会

〒192-0397 八王子市南大沢1-1 首都大学東京  
都市教養学部 人文・社会系 国際文化コース  
歴史・考古学分野内  
TEL:042-677-2110(木村誠研究室)